



最近の報道発表 (平成28年8月24日～平成28年9月23日)

<総務課>

28.9.10	平成28年防災功労者内閣総理大臣表彰受賞者（消防関係）の決定	平成28年防災功労者内閣総理大臣表彰受賞者（消防関係）は、次のとおり決定しました。 防災功労者内閣総理大臣表彰受賞者 21団体
---------	--------------------------------	--

<救急企画室>

28.8.31	平成28年度「救急の日」及び「救急医療週間」	<ul style="list-style-type: none"> 消防庁及び厚生労働省では、救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的として、9月9日を「救急の日」、この日を含む一週間（日曜日から土曜日まで）を「救急医療週間」と位置付け、各種行事を毎年実施しています。また、全国の消防機関及び医療機関においても、その趣旨に合わせた行事が開催されます。 消防庁では「救急の日2016」及び「救急功労者表彰式」を開催します。 「救急の日2016」では、「救急車の適正利用ショートムービーコンテスト」を開催します。国民の皆さまから募集した地域の限りある救急車を有効に利用する方法を考えていただくきっかけとなるような動画をイベント内で最終審査し、優秀作品を発表します。
28.9.13	平成28年8月の熱中症による救急搬送状況	熱中症による救急搬送人員数について、平成28年8月の確定値を取りまとめましたので、その概要を公表します。

<予防課>

28.8.29	「住宅防火・防災キャンペーン」の実施	近年の住宅火災による死者数は1,000人前後の高い水準で推移しており、このうち65歳以上の高齢者が約7割を占めています。 高齢化の進展とともに、住宅火災による死者のうち高齢者の占める割合が増加していることから、消防庁では、「敬老の日に「火の用心」の贈り物」をキャッチフレーズに、高齢者に住宅用防災機器等をプレゼントすること等と呼びかける「住宅防火・防災キャンペーン」を実施します。
28.8.31	住宅用火災警報器の設置率等の調査結果（平成28年6月1日時点）	消防法により設置が義務付けられている住宅用火災警報器の設置率等について、平成28年6月1日時点での調査結果をまとめました。 消防庁では、今後も未設置世帯に対する設置の働きかけや住宅用火災警報器の維持管理に関する広報を行ってまいります。

<危険物保安室>

28.9.6	「屋外貯蔵タンクの検査技術の高度化に係る調査検討会」の開催	屋外貯蔵タンクの検査水準を確保したうえで新しい技術を用いて検査方法の高度化・合理化を図るため、「屋外貯蔵タンクの検査技術の高度化に係る調査検討会」を開催することとしたのでお知らせします。
--------	-------------------------------	---

<特殊災害室>

28.9.14	「消防機関と原子力事業者との消防活動に関する連携強化のあり方検討会」の開催	原子力施設における通常の火災等の発生時に、消防機関がより安全かつ的確に消防活動を行えるよう、消防機関と原子力事業者のより円滑な連携のあり方について検討するため、「消防機関と原子力事業者との消防活動に関する連携強化のあり方検討会」を開催することとしましたのでお知らせします。
---------	---------------------------------------	--

<防災課>

28.9.7	今後の水害及び土砂災害に備えた地域の防災体制の再点検の実施	今般の台風第10号災害をはじめ、従来安全と考えられていた地域で大きな被害が発生している事態となっていることから、地域の防災体制の再点検を行うこととし、各都道府県に対し、通知しましたのでお知らせいたします。
28.9.20	11月4日に緊急地震速報の訓練を行います～緊急地震速報を見聞きした際の行動訓練～	平成20年度より緊急地震速報の全国的な訓練を年2回実施しており、毎年第2回目の訓練は、国の機関や地方公共団体のほか、学校、民間企業等や個人にも幅広く呼び掛けて実施しております。 今年度第2回目の訓練は、平成28年11月4日（金）に実施します。



<地域防災室>

28.8.24	「地域防災力充実強化大会in富山2016」の開催	消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図るとともに、地域住民や自主防災組織をはじめ、教育、医療・福祉関係者等を含めた各界各層の連携を深めることを目的として、富山県富山市において「地域防災力充実強化大会in富山 2016」を開催します。
28.8.26	「地域防災力向上シンポジウムin京都2016」の開催	地域防災の新たな担い手として期待される女性や若者をはじめとして、地域住民や自主防災組織、企業、教育、医療・福祉等各分野の連携を深め、地域の防災力を高めることを目的として、京都府亀岡市において「地域防災力向上シンポジウムin京都 2016」を開催します。
28.9.16	「自主防災組織等の充実強化方策に関する検討会」の発足	自主防災組織等の活動の活性化を図るための支援方策について検討することを目的として、「自主防災組織等の充実強化方策に関する検討会」を設置することとしましたのでお知らせします。

<広域応援室>

28.9.9	平成28年度緊急消防援助隊地域ブロック合同訓練の実施	緊急消防援助隊は、阪神・淡路大震災を教訓に平成7年6月に創設され、これまで東日本大震災や本年度発生した熊本地震など、32の災害に出動し、国民の安全・安心に貢献してきたところです。 消防庁では、緊急消防援助隊の消火・救助技術や指揮・連携活動能力等の向上を図ることを目的として、平成8年度以降、毎年、全国を6ブロックに分けてブロック単位で地域ブロック合同訓練を実施しています。 平成28年度は、9月～11月の間に、全国6箇所地域ブロック合同訓練を開催します。
--------	----------------------------	---

最近の通知 (平成28年8月24日～平成28年9月23日)

発番号	日付	あて先	発信者	標 題
消防予第278号	平成28年9月13日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁予防課長	消防用設備等に係る執務資料の送付について (通知)
消防予第264号	平成28年9月6日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁予防課長	光警報装置の設置に係るガイドラインの策定について (通知)
事務連絡	平成28年9月5日	各都道府県消防防災主管課 東京消防庁・各指定都市消防本部	消防庁予防課	予防技術検定の検定科目の出題範囲について
消防危第161号	平成28年8月31日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁危険物保安室長	都道府県別の危険物に係る事故の発生状況について
消防危第160号	平成28年8月25日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁危険物保安室長	平成27年中の都市ガス、液化石油ガス及び毒劇物等による事故状況について

広報テーマ

10 月		11 月	
① ガス機器による火災及びガス事故の防止	予防課 防災課 参事官 防災課	① 秋季全国火災予防運動	予防課 地域防災室 防災情報室
② 火山災害に対する備え		② 女性（婦人）防火クラブ活動の理解と参加の呼び掛け	
③ 消防の国際協力に対する理解の推進		③ 正しい119番通報要領の呼び掛け ≪11月9日は「119番の日」≫	
④ 外出先での地震の対処			